

The Japan Junior PLAYERS Championship EAST

◆ 競技規定 ◆

1. ゴルフ規則

本競技においては、2024年度JGAゴルフ規則、及び下記競技規則を適用する。

2. 競技委員会の裁定

競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の決定は最終である。

競技委員会の決定について、保護者等からの抗議及びその他のクレームは一切認めない。

3. プレーの条件

各部それぞれ18ホール・ストロークプレーの**2日間競技**とする。

※ただし、険悪な気象条件その他で適正なるプレーが不可能と判断した時はホール数を短縮する。

4. プレーオフについて

全部門において、最終日のスコアが良い方を優勝とする。(プレーオフは行わない) それでも同位の場合は最終日、最終ホール(9番または18番)からのカウントバック方式により決定する。

5. 適合球の使用

(1) 使用する球はR&Aが発行する最新の適合球リストに掲載されていなければならない。

(2) ワンボールルールは適用しない。

6. 適合ドライバーヘッドの使用

プレーヤーがストロークを行うために使うドライバーは、R&Aが発行する最新の適合ドライバーヘッドリストに掲載されているクラブヘッド(モデルとロフトで識別される)を持つものでなければならない。

※この条件に違反したクラブでストロークを行うと競技失格となる。

7. 溝とパンチマークの仕様に適合するクラブの使用

プレーヤーがストロークを行うときは2010年1月1日に施行された用具規則の溝とパンチマークの仕様に

適合するクラブを使わなければならない。 ※この条件に違反したクラブでストロークを行うと競技失格となる。

8. 今競技の使用ティ・マーク

12歳～18歳男子の部：(6,615ヤード、パー71) →黒色

12歳～18歳女子の部：(6,207ヤード、パー72) →青色

10歳・11歳男女の部：(5,752ヤード、パー72) →ゴールド色

8歳・9歳男女の部：(4,722ヤード、パー72) →赤色

9. 乗用カートの使用

全部門において、キャディバッグをカートに載せてのプレーとし、選手自身もカートに乗車して移動することができる。(運転は保護者が行う。)

運転手(保護者)のアドバイスは禁止です。またキャディ業務を行うことも禁止です。

10. キャディの使用禁止

プレーヤーはラウンド中、キャディを使用してはならない。

11. プレーの進行について

①2組目以降は前の組と1ホール以上間隔を空けないようにプレーすること。

1ホール空けた場合、競技委員が警告します。

このペナルティは警告を受けたホールだけではなく、その日のラウンドの間は累積する。

・1回目：1打罰、・2回目：2打罰、・3回目：失格。

②パー3のホールにおいて後続組がティーイング・グラウンドに到着しているときは、ボールをマークして取り除き、後続組に打たせること。ただし、前の組の間隔が開いているときはこの限りではない。

12. ホールとホール間での練習禁止

ラウンド中プレーを終了したグリーン上、及びその近くではいかなる練習ストロークも行ってはならない。

13. プレーの一時中断・再開について

険悪な気象条件で競技を一時中断する場合は、放送で合図をするので、ボールにマークをして競技委員の指示に従うこと。競技の再開も同様とする。

14. 競技終了時点

表彰式を終了した時点をもって、競技を終了したものとみなす。

◆ 競技特別規則 ◆

1. コース内の黄色の縞杭（1ペナルティ杭）は適用しない障害物とする。
2. アウト・オブ・バウンズの境界は白杭、修理地は青杭又は白線、またはその両方をもって標示する。
3. 5番ホールにおいて、プレー中のボールがOBゾーンを越えて6番又は7番ホールに入った場合はOBとする。
4. 6番ホールグリーン右の赤の杭に黒テープが巻かれているところはプレー禁止のレッドペナルティエリアとする。
1打罰の元、規則 17.1 dによる救済に加え、ドロップゾーンも使用することができる。
(ドロップゾーンはグリーン 20 ヤード手前、白線で囲われたエリア)
5. 14番ホールの右側、残り 100 ヤード付近にある枕木は動かさない障害物とする。
6. イエローペナルティエリアの境界は黄線、レッドペナルティエリアの境界は赤線とする。
7. U字排水溝はジェネラルエリアの一部として扱われ、ペナルティエリアではない。
8. 人工の表面を持つ道路に隣接しているU字排水溝は、その道路の一部として扱う。
9. 電磁誘導カート用の2本のコンクリート軌道は、全幅をもってカート道路とみなし、規則に基づく救済を受けなければならない。この条項の違反は2打罰。
- 10.バンカー内の流水跡は修理地とする。
- 11.当日掲示する競技規則の追加は、先に送付した競技規則よりも優先する。

◆ 競技注意事項 ◆

1. 練習は指定練習場にて夕方 6 時まで利用可能。球はマスター室で受け取ること。
スタート前は **1 人 25 球【有料：350 円】** まで（指定練習日は除く）、ラウンド終了後は無制限とする。
2. 競技者は、以下項目に注意すること。
 - ① ルール・エチケットマナー及び本大会要項、競技規則を理解して出場すること。
 - ② ルールブック、グリーンフォーク、及び目土袋を必ず持参し、コースのケアに努めること。
目土袋を持参しない選手は競技に出場させない場合もある。
 - ③ プレー中必ず帽子を着用すること。
 - ④ スタート時刻 10 分前には必ずティーイング・グラウンドに待機すること。
 - ⑤ ラウンド中は、部外者を近づけないよう十分注意すること。
これを怠ると規則 10.2a により罰せられることがある。
3. **【注意】 9ホール終了後の待ち時間は正規のラウンド中となります。**
保護者等からアドバイスを受たり、練習器具を使用することはできません。
4. グリーンの保護のため練習グリーンは最終組ホールアウト後 60 分でクローズとする。
5. 競技中は携帯電話の電源を切らなければならない。但し、ルール上のトラブルや体調が悪くなった場合の緊急時のみに下記の緊急連絡先、ゴルフ場、保護者に連絡することができる。

競技に関する緊急連絡先（コース内ルールトラブルなど）：090-3283-0453
運営に関する緊急連絡先（欠席連絡、カート運転手など）：090-7499-1548